

# いくぞう

## 通信

議会レポート

No.22号

2019年9月議会報告

後援会事務所 栃木市岩舟町古江 792  
TEL・fax 0282-55-8776  
携帯 090-9010-7042  
Eメール i-hary@cc9.ne.jp

あなたの相談相手、  
気軽にお電話ください。  
栃木市議会議員 針谷育造

8月30日から9月30日までの32日間、9月議会が開かれ、2018年度一般会計、特別会計決算、補正予算、条例制定、一部改正34件、教育委員1名、人権擁護委員1名の同意、国に対し「消費税増税中止を求める意見書」請願不

採択（賛成4・反対24）で閉会した。詳しくは議会広報等ご覧ください。



**消費税10%増税の 手数料・使用料値上げ条例**  
**例・市民の負担増は認めない 20の条例改正に反対**

岩舟健康福祉センターの会議室などの

使用料が300円から450円に（コストを考慮と説明するが）

消費税率にこだわらず、他の施設との均衡をとるために合わせたとの説明でした。消費税が10月から上げられることに伴い手数料、使用料条例が連動して上がる。その金額は市全体でわずか約400万円の収入増になるだけである。5%から8%の時に実施しなかったのが上げさせてもらうというのが理由です。国は福祉の財源に充てると言っているがこれもウソである。その財源は大企業の法人税、富裕層の減税、トヨタ自動車をはじめ輸出大企業に戻し税として還付している。その金額は1兆円を超えている。トヨタには毎月税務署

から200億円が届けられると聞いて怒りさえ覚える。何が福祉の名目だといいたい。弱者から搾り取り、大資本に戻されているのである。それをほとんどの人は知らない。福祉のためだからしょうがないとなっている。お人好もここまで来れば滑稽である。でも滑稽では済まされない。消費税が上がれば消費は冷え込み、景気は悪くなる。安倍総理大臣はわかっているのか。分かっているとすれば国民、市民の敵である。近いうちに衆議院選挙は必ず来る。国民いじめの安倍内閣は早々に退陣させなければならない。そう思いませんか。

## 一般質問 1、道徳教育について

道徳教育が正式教科になり、小・中学生に

**「国を愛する心を持ち、国あって国民がある」との教えが始まった**

**戦後75年経って「お国のための戦前教育」が本格化した？**

**憲法「改正」への道・安倍政権の本性」があらわになった道徳教育**

戦争を知らない世代がほとんどになり、その悲惨な事実を知らない政治家が道徳教育を叫んでいる。岸信介（安倍総理の祖父）が戦後まもなく道徳の時間を作り始まった。その後「心のノート」、「私たちの道徳」が配られ半ば強制されたが、まだ学校には自由があった。しかし今は正式教科になり年間35時間が組まれている。当然評価もされるのである。それだけでなく働き方が問題になっている先生には重荷になっている。免許がいらぬ教科で

あり、専門家といわれる先生もなく、担任が受け持っている。先生の善意で、萩生田文科大臣の悪意ある道徳をやり過ぎ、考え、議論する本来の姿を子供たちに教えてほしいものだ。文科省がいろいろ言っても、栃木市の教育のあり方を貫いてほしい。長いものに巻かれても、巻き返すことはできるのです。人間教育こそ本物であり、為政者に忖度する必要はない。市民あつての教師であることが信頼につながる。先生よ、保護者の信頼を失うな。

**「考え、議論する道徳を目指す」と言っていますが**

教育長「子供の成長に合わせた道徳なので、

一つの答えを求めたり、押し付けはしません」



針谷「市の道徳教育を進める栃木市教育に信頼と期待をしている。自信と確信を持って進めてほしい。それにひき

かえ道徳を叫ぶ政治家の、道徳性のないにはあきれられる。道徳を語る資格はない。

**安倍総理・萩生田文科大臣・と閣僚こそ・・・道徳教育をやり直すべきだ！**

**ウソ・詭弁・ゴマカシ・隠ぺい・忖度・開き直り…国民はみんな知っている**

こんなことを平気でやる「お偉いさん」こそ、道徳教育を学びなおすべきである。子供は見ています。あなたたちが裸の王様でいることを。大人たちは忖度して、見てみないふりしていますが、子供はわかっています。

## 一般質問 2、県南広域的水道整備事業について

針谷「市の水は余っているのか」？  
市民の命の水は市民生活の重大問題で  
す。特に水道料金の値上げが考えられ

るこの事業は、広く市民に知らせるこ  
とが住民自治の基本です」

水道部長「十分な水量は確保しており、市の水は余っています」

総合政策部長「市民と議会の合意なくして、事業を進めてはならない」

**栃木の水は安くてうまい地下水 1<sup>m</sup>の供給単価…135円**

**結城市は県西広域水道事業で河川水…189円(40%・54円高い)**

**地下水を利用している下野市は131円・壬生町は150円**

針谷「水が余っているうえに高い水を買  
う必要はないと考える。茨城県結城  
市の供給単価は189円だった。高い  
原因は、霞ヶ浦からの県西広域水道  
整備事業から、水を買っている結果であ

り、栃木市より40%高い。市民に将  
来高くなる水道水を押し付ける権利は  
市長にも、議会にもない。市民の声を  
聞きながら進めるべきである。

針谷「料金も・行先もわからない？県の広域

水道バスに市民を乗せてはいけない」

市民の生活第一で考えれば・・・答えは地下水

栃木の宝を利用することです・・・



針谷「水問題は市民生活に重大な影響  
のあることです。水道事業は独占企業  
であり、安い他市町の水が欲しいとい  
っても使うことはできません。市長  
も、市議会も市民の生活を守ることが  
使命です。市民の不利益になることは  
裏切行為です。市民の願いに沿わなけ

ればなりません。毎日の生活になくて  
はならない安くて、うまい水を届ける  
のも行政の役割です。県の事業だから  
と忖度し、県の水を買うということをや  
るべきではない。市民の生活を第一  
に考えなければならない。これ行政の  
常識です。

**水を制する者が世界を支配する・・・栃木市もしかり**

ポスト石油は水であるといわれて久しいが、栃木市にも当てはまる。市民生活を優先  
しない市長は、次の市長の椅子はない。16万市民の信頼が市長の椅子も与える。

## ふるさと納税で…大幅な赤字2904万4千円

### 県内25市町で…14市町が赤字 やめるにやめられない…なぜ？

代表質疑で実は去年から赤字であることが明らかになった。県内25市町で昨年と同じく14市町が赤字であった。「こんなバカなこと止めなさい」と言ったが止める気はない。「栃木だけ止められない。止めればもっと他市への寄付が増えるだけで、

できるだけ効率よくやっていく。止めれば他市に寄付が集まり、赤字はさらに増える。赤字分は交付税で75%補填される」との答弁。やめるに止められない。しかし交付税の内訳はブラックボックスの中で、誰もわからない。

### なぜ赤字か？他の市町村への寄付額が

やっぱり うま味がないふるさと納税

### ふるさと納税収入を上回るため

① 寄付額	1億3323万5千円
② 必要経費	6226万3千円
③ 残額	7096万3千円
④ 他市へ寄付額	1億0000万7千円
赤字額 ③-④	2904万4千円



(29年・1387万3千円の赤字、28年・455万3千円の黒字)

### 鼻先のニンジンを追いかけても、食べられない自治体…

こんなことは、政府にやめさせなければならぬ。全国の市町村長、知事会、議会が怒るべきである。栃木市長も、議会の多数も文句を言わない。市民生活を考えれば政府にやめろというべきだ。

安倍に忖度し、その道を走り続ける市町村。市民の生活を考えれば反対するのは当たり前でないのか。何のために市長も、市議会議員もいるのだ。

### 税の寄付控除とは、見返りを求めない純粋な寄付である。

金持ちにとっておいしい話。安倍政権のやることはふるさと納税でも、金持ちの利益になることばかりで、国民など見向きもしない。これでは純粋な寄付文化

は育たない。私たちお人よしが安倍の応援団になっていないか気付いて欲しい。ふるさと納税は罪作りな制度である。

消費税中止の請願は不採択 消費税ぐらい弱い者いじめの税金はない。にもかかわらず市議会議員のほとんどが反対した。市民のための市議会議員でないことが明らかになった。市民の生活を考えたのが、針谷育、茂呂、内海、白石、川上の5人だけ。情けない！